

## 令和5年度盛岡市予算の概要について

### 1 予算規模【資料1】・キャッチフレーズ

◇総額 1,218億 7,000万円

◇「次世代を育み 生活・文化・歴史がつなぐ もりおかの魅力発信予算」

令和5年度一般会計予算の総額を 1,218億 7,000万円とした。

前年度当初予算との比較で、57億 5,000万円、4.5%の減となっている。

また、令和4年度の 1,276億 2,000万円に次ぎ、**過去2番目の予算規模**となった。

令和5年度の予算編成においては、政府により新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が「5類」とされるなど、社会・経済活動が大きな転換点を迎えている。

その中であって、厳しい財政見通しを踏まえて、国や県の補助金、地方交付税措置のある地方債などの特定財源の有効活用に留意しながら、市民生活への支援の充実・向上を図るとともに、将来に向けた「まちづくり」が停滞しないよう、必要な施設の改修・修繕を計画的に進め、総合計画の各種施策の推進に努めた。

特にも、ニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52カ所」に「もりおか」が世界で2番目に選ばれたことは、本市が目指すまちの将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」につながるものであり、今日まで先人の礎を大切に受け継ぎ、発展してきた魅力を持続・発信していくため、2つの戦略プロジェクトを中心に、次の5つの視点から、予算を重点配分した。

- 1 妊娠届出時から出産までの伴走型相談支援・経済的支援の実施と合わせ、乳幼児から中学生までを対象としていた医療費給付を高校生等まで拡大するとともに、第2子以降の子どもの保育料の一律無償化、児童センターや保育所、放課後児童クラブの整備、子どもと地域のコミュニティの場である「子ども食堂」の拡充など、若い世代や子育て世代に関する施策を充実すること。

- 2 盛岡南公園周辺の盛岡南地区物流拠点整備に係る都市計画道路の詳細設計の実施により、市の産業の基盤となる物流機能を強化し、産業全般への波及効果の契機とするとともに、新規就農者の育成やスマート農業の導入、市産材の普及促進、若手社会人向けの研修会の開催などにより、産業の振興や魅力向上、働く場所の創出に取り組み、若者の地元定着を推進すること。
- 3 中央消防署中野出張所庁舎の建設と高規格救急車導入、いわて盛岡ボールパーク備蓄倉庫の整備、盛土規制区域指定の基礎調査などの防災・災害対策を進めるほか、お昼寝中の保育所児童の見守り機器の導入、犯罪被害者等の方への支援体制の構築に取り組むなど、市民の安全・安心な暮らしを確保すること。
- 4 文京区との友好都市提携5周年事業である盛岡文士劇東京公演、地場・伝統産業の物産展、盛岡国際俳句大会の開催、盛岡城跡公園、「玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館」や市立図書館の改修、自然環境及び歴史的環境の保全計画策定調査など、盛岡の風土と歴史から盛岡の価値や魅力を再発見し、市民の誇り、シビックプライドに結び付けること。
- 5 「いわて盛岡ボールパーク」のオープンや「動物公園」のリニューアルオープン、カナダ・ビクトリア市と台湾・花蓮市との国際交流、東京都文京区との友好都市提携5周年事業、移住・定住・交流人口対策の推進、地域の交流拠点である地区公民館や地区活動センター改修事業など、交流機会の創出による賑わいと活気があふれるまちをつくること。

以上のことを踏まえ、令和5年度一般会計予算については、

**「次世代を育み 生活・文化・歴史がつなぐ もりおかの魅力発信予算」**  
としたところである。

## 2 戦略プロジェクト事業【資料2】

### ◇2つの戦略プロジェクトで事業を重点化

#### (1) 未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

(52事業／事業費：17億 5,282万円)

##### 〔新規事業〕

- 1 地域企業成長加速支援事業 (11,000千円)  
⇒盛岡広域のIT関連企業及びデジタル技術活用による事業拡大に取り組む企業を対象に、地域内外の専門家が連携して集中的な経営上の支援を実施。
- 2 企業サポート専門員の配置 (3,196千円)  
⇒市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題解決を支援。
- 3 出産・子育て応援交付金等事業 (190,533千円)  
⇒伴走型相談支援と、経済的支援の2つの支援を実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備。

##### 〔拡充事業〕

- 1 成長分野拠点形成支援事業 (8,300千円)  
⇒企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援として、インターンシップ事業等による、高度人材の地元定着化への取組。
- 2 盛岡南地区物流拠点整備事業 (84,450千円)  
⇒物流事業者の立地を想定した新たな産業等用地の整備を推進。
- 3 (仮称)太田児童センター整備事業 (300,649千円)  
⇒児童センター未設置地区である太田小学校区への児童センターの整備。(5年度は、建設工事)
- 4 放課後児童クラブ家賃補助(市単独加算) (4,702千円)  
⇒放課後児童クラブに対する賃借料補助の補助率を1/4から1/3に引き上げ。
- 5 余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業 (38,009千円)  
⇒桜城小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備。(5年度は、改修工事)
- 6 不妊に悩む方への特定治療支援事業 (2,082千円)  
⇒不妊専門相談センターにおいて、不妊・不育症に関する相談支援や治療に関する情報提供を行う。また、特定不妊治療に係る交通費の一部を助成。

## (2) 回復から成長へ！まちなか交流・にぎわいプロジェクト

(37事業／事業費：15億 6,686万円)

### 〔新規事業〕

- 1 タウンマネジメント機関支援事業 ( 6,550千円)  
⇒盛岡まちづくり株式会社が運用するAIを活用した動画解析による人流分析の運用を支援するほか、地域活性化起業人制度を活用し、タウンマネジメント機能の強化を図る。
- 2 地域おこし協力隊活用事業（中心市街地活性化） ( 4,800千円)  
⇒中心市街地の活性化を図るため、地域おこし協力隊を配置し、賑わいの創出のためイベント企画や、商店街等のイベント開催を支援。

### 〔拡充事業〕

- 1 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会） ( 6,386千円)  
⇒盛岡の豊かな自然環境と生活に根付いた歴史と風土などの魅力を再発見し、国内外に発信。
- 2 市街地再開発事業（中ノ橋通一丁目地区） (769,971千円)  
⇒中ノ橋通一丁目地区の賑わい創出を図り、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、民間の再開発の事業費の一部に対して補助。

## 3 補足説明

### (1) 特別会計・企業会計【資料1：1ページ】

#### 〔特別会計〕

##### ○介護保険費特別会計

⇒地域密着型介護サービス給付費の増などにより、0.6%の増

##### ○後期高齢者医療費特別会計

⇒後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、1.6%の増

##### ○新産業等用地整備事業費特別会計

⇒第二事業区の用地整備事業の増などにより、75.2%の増

##### ○特別会計の計 ⇒新産業等用地整備事業費特別会計等の影響により、1.1%の増

##### ○一般会計と特別会計の総合計 ⇒51億 3,190万円、2.8%の減

## 〔企業会計〕

- 水道事業会計の収益的支出と資本的支出を合わせた支出計 ⇒ 7.0%の減
- 下水道事業会計の収益的支出と資本的支出を合わせた支出計 ⇒ 2.6%の増
- 病院事業会計の収益的支出と資本的支出を合わせた支出計 ⇒ 2.3%の減

## (2) 一般会計歳入【資料1：2ページ】

### ○第1款 市税

⇒市税全体

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあり、緩やかな持ち直しが続いているが、法人市民税の回復に遅れが見込まれることから、市税全体では、4年度予算と比較し、1億8,037万円、0.4%の減収見込。

### ○第2款 地方譲与税 ～ 第11款 地方特例交付金

⇒国の地方財政計画等の見通しによる見込。

### ○第12款 地方交付税

⇒令和4年度の決算見込額を基に、国の地方財政計画の伸び率、市税や各種交付金、譲与税などの状況を勘案して、5.3%の増加見込

### ○第16款 国庫支出金

⇒新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の減などにより、8.0%の減額見込

### ○第17款 県支出金

⇒盛岡南公園野球場整備事業費県負担金の減などにより、10.9%の減額見込

### ○第20款 繰入金

⇒公共施設等整備基金からの取崩し 9億6,227万円

財政調整基金からの取崩し 18億961万円

財政調整基金の令和5年度末残高見込 約51億3,947万円

### ○第23款 市債

⇒学校給食センターや盛岡南公園野球場整備事業の終了に伴う減額のほか、臨時財政対策債の減により、24.4%の減額見込

⇒市債発行額の割合 臨時財政対策債を除き一般会計予算総額の7.9%

⇒プライマリーバランス 黒字となる見通し

⇒令和5年度末市債残高見込 1,415億2,455万円

市民一人当たり約50万1千円（令和5年1月末現在住民基本台帳人口 282,615人）

### (3) 一般会計目的別歳出【資料1：3ページ】

#### ○第2款 総務費

⇒盛岡南公園野球場整備事業、太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業の減などで

47億 4,401万円、31.1%の減

#### ○第3款 民生費

⇒認定こども園等運営費給付事業、訓練等給付事業、高校生等医療費給付事業の増加などで

6億 2,019万円、1.2%の増

#### ○第4款 衛生費

⇒新型コロナウイルスワクチン接種事業、感染症予防事業の減などで

5億 1,572万円、4.7%の減

#### ○第8款 土木費

⇒都南中央第三地区土地区画整理事業、道明地区土地区画整理事業の減などで

12億 5,180万円、7.3%の減

#### ○第10款 教育費

⇒玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業、小中学校の校舎安全対策改修事業、図書館大規模改修事業の増加などで

1億 3,240万円、1.2%の増

### (4) 令和5年度当初予算主な事業一覧【資料3】

各会計の主な事業について、次のように表示し、目的別にまとめている。

- ・「事業名の☆」 ⇒新規事業(66事業)
- ・「戦略プロジェクト」 ⇒総合計画の戦略プロジェクト事業
- ・「合併建設計画」 ⇒旧都南村との合併建設計画事業
- ・「新市建設計画」 ⇒旧玉山村との新市建設計画事業
- ・「復興推進」 ⇒東日本大震災復興推進事業
- ・「長寿命化計画」 ⇒公共施設保有最適化・長寿命化計画事業

#### 4 その他

##### (1) 当初予算額の推移

平成22年度以降、1,000億円台で推移している。

令和5年度予算は、1,218億7,000万円で、過去2番目の予算となった。

年度	当初予算額 (単位：百万円)	前年度比	年度	当初予算額 (単位：百万円)	前年度比
23	108,072	6.5%	30	110,640	2.8%
24	104,452	△3.3%	元	111,530	0.8%
25	103,347	△1.1%	2	114,890	3.0%
26	106,070	2.6%	3	118,866	3.5%
27	111,330	5.0%	4	127,620	7.4%
28	111,188	△0.1%	5	121,870	△4.5%
29	107,660	△3.2%	[4⇒5] 57億5,000万円の減]		

##### (2) 財政調整基金等、主要三基金の残高について

財政調整基金の令和5年度末残高見込額は、約51億3,947万円。

4年度末の残高見込額（＝約68億7,905万円）に対して、約17億3,958万円の減少となる見込みである。

◇主要三基金の年度末残高見込額

(単位：千円、%)

区 分	R5末見込	R4末見込	増減額	増減率
財政調整基金	5,139,469	6,879,046	△1,739,577	△25.3
市債管理基金	2,363,565	2,390,105	△26,540	△1.1
公共施設等整備基金	892,639	1,854,870	△962,231	△51.9
合 計	8,395,673	11,124,021	△2,728,348	△24.5

##### (3) プライマリーバランスについて

臨時財政対策債を含む市債の新規発行額、約113億7,348万円を見込み、元金償還額が約119億879万円（差＝約5億3,531万円）であることから、プライマリーバランスは、4年ぶりの黒字となる見込みである。

- 臨時財政対策債に係る新規発行額を約17億3,738万円としており、4年度（＝約28億9,195万円）に比べて、約11億5,457万円、39.9%減少した。
- 長寿命化計画事業に係る市債について、新規発行額を40億2,480万円としており、4年度（＝34億9,960万円）に比べて、5億2,520万円、15.0%増加した。
- その他事業に係る市債について、新規発行額を56億1,130万円とした。盛岡南



## (8) 施設の長寿命化計画関連事業等について

施設の長寿命化関連事業については、公共施設の最適化・長寿命化計画に基づく教育施設の大規模改修事業など、約62億 2,664万円の予算額となる。4年度と比較すると、最適化・長寿命化計画では、盛岡市立図書館耐震改修及び大規模改修事業などの増、設備等長寿命化修繕では、新たに公共施設等適正管理推進事業債を活用し事業の推進を図ったことによる事業費の増、その他では、玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業などの増により、全体では約17億 4,674万円、39.0%の増となっている。

◇施設の長寿命化関連事業

(単位：千円、%)

区 分	R 5 事業費	R 4 事業費	増減額	増減率
最適化・長寿命化計画	4,712,915	4,181,750	531,165	12.7
設備等長寿命化修繕	95,381	20,059	75,322	375.5
その他	1,418,342	278,090	1,140,252	410.0
合 計	6,226,638	4,479,899	1,746,739	39.0

※1) 「最適化・長寿命化計画」は、公共施設の最適化・長寿命化計画に基づく事業

※2) 「設備等長寿命化修繕」は、新規に策定する公共施設設備等長寿命化修繕計画に基づく事業  
であり、施設の長寿命化のために行う電気設備等の修繕

※3) 「その他」は、上記計画には含まれていない庁舎・施設などに係る修繕等を行う事業